

■ 第23期定期代議員総会終わる！

7月25日、成田勤労会館において第23回定期代議員総会が開催されました。

定足数確認 代議員総数 14名 定足数 10名

出席代議員数 8名 委任 6名 欠席 0名

まず大沢委員長から第22期を振り返り春闘を始めとし、これまで行われた交渉の経緯また現在、会社と争っている4日間の休日削減の裁判、そして今年の大きなトピックスとして南港営業所から沢山の組合が加入したについて話がありました。その後、来賓の丸山氏(航空連)から日本航空での165名に及ぶ不当解雇問題や一般および航空情勢、今後の航空連の取り組みについて、柏崎氏(成田地連)からは、NAAが成田空港内での組合活動を規制しようとしている問題等についてお話をいただきました。また吉田氏・泉氏(スカイネットワーク)からは、昨年から今年にかけて4件の不当解雇裁判に勝利したことの報告や現在、不当解雇と闘っている日東整争議団への協力支援要請がありました。

その後、各総括案および方針案等について各担当から説明がなされ、参加代議員からの質疑を経て下記の諸事項が満場一致にて可決承認されました。

第22期運動総括案および第23期運動方針案

第22期会計報告および第23期予算案

第23期役員体制

今総会時に第23期役員選挙投票が行われ、全員信任されましたのでここにご報告いたします。

中央執行委員長 赤坂 潤一郎 成田上屋 課

中央執行副委員長 道阪 康之

:

		関空JSTフレイト課
会計監査	佐藤 力	成田整備課
	松山 誠一	成田整備課
選挙管理	斉藤 吉政	成田上屋 課 (敬称略)

第23期定期総会は無事に終了し、新たスタートを切りました。しかしながら、今2011春闘については殆どの要求項目について、田中人事部長から「受け入れられません。」、「FY11の正式な発表が出てから検討します。」との回答のみで5月以来、団交は行われていません。不利益変更撤回裁判は山場を迎え、今年中に決着が付くと思われませんが、住宅・家族・年功手当の支給が2013年の最後の期日に迫っている他、定年延長の社員に対する扱い等、問題は山積みです。

定期総会の一般質疑の中でも現在組合員が増加傾向にあり、さらにこの動きを加速させるよう運動を展開すべきとの意見、迅速な情報伝達のため試験的にtwitter導入を検討することの他、単なる不規則な勤務スケジュールの押し付けに過ぎない「モデル・オペレーション」、管理職の思い付きとしか言わざるを得ないジョブローテーションやワークシェアが行われていることに対して不満の声があがりました。組合員の皆さんの支援をこれまで同様、否、これまで以上にお願いすると共に、新たなる力も待望する次第です。